

番 号 : 141238

国 名 : キルギス

担当 : 社会基盤・平和構築部 運輸交通・情報通信グループ第一チーム

案件名 : 道路防災対応能力強化技術協力プロジェクト詳細計画策定調査 (道路防災対策)

1. 担当業務、格付等

- (1) 担当業務 : 道路防災対策
- (2) 格 付 : 2号
- (3) 業務の種類 : 調査団参团

2. 契約予定期間等

- (1) 全体期間 : 2015年3月下旬から2015年5月下旬まで
- (2) 業務M/M : 国内 0.70M/M、現地 0.77M/M、合計 1.47M/M
- (3) 業務日数 : 準備期間 7日 現地業務期間 23日 整理期間 7日

3. 簡易プロポーザル等提出部数、期限、場所

- (1) 簡易プロポーザル提出部数 : 1部
- (2) 見積書提出部数 : 1部
- (3) 提出期限 : 3月4日(12時まで)
- (4) 提出場所 : 専用アドレス (e-propo@jica.go.jp) への電子データの提出又は
郵送(〒102-8012 東京都千代田区二番町5番地25二番町センタービル) (いずれも提出期限時刻必着)

※2014年2月26日以降の業務実施契約(単独型)公示案件(再公示含む)より、電子媒体による簡易プロポーザルの提出を本格導入しています。

提出方法等詳細についてはJICAホームページ(ホーム>JICAについて>調達情報>お知らせ>「コンサルタント等契約における業務実施契約(単独型)簡易プロポーザルの電子提出本格導入について」(http://www.jica.go.jp/announce/information/20140204_02.html))をご覧ください。なお、JICA本部1階調達部受付での受領は廃止しておりますので、ご持参いただいても受領致しかねます。ご留意ください。

4. 簡易プロポーザル評価項目及び配点

- (1) 業務の実施方針等 :
 - ①業務実施の基本方針 16点
 - ②業務実施上のバックアップ体制等 4点
 - (2) 業務従事者の経験能力等 :
 - ①類似業務の経験 40点
 - ②対象国又は同類似地域での業務経験 8点
 - ③語学力 16点
 - ④その他学位、資格等 16点
- (計100点)

類似業務	道路維持管理にかかる各種業務
対象国/類似地域	キルギス/全途上国
語学の種類	英語

5. 条件等

- (1) 参加資格のない社等 : 特になし
- (2) 必要予防接種 : なし

6. 業務の背景

内陸国のキルギスは物・人の移動の約95%を道路交通に依存し、約34,000kmの国内道路網は国民の生活道路及び周辺国との交易を担う主要な経済インフラとしての役割を担っている。一方で、同国は国土の約90%が海拔1,000mを超え、約40%が海拔3,000mを超えるという自然条件を有しており、国内の道路の多くが山岳地帯を通過することから、地すべり、落石、斜面崩壊等が頻発し、冬季には雪崩等の災害により、人的・物的被害や、通行止めによる地域の孤立化や物資輸送の遅延等が発生している。

キルギス政府は中期開発計画（2013-2017年）の中で、重点分野の一つとして道路セクターを掲げ、周辺地域と国内の市場へのアクセスの確保に重点を置いており、JICAもこれに沿う形で、運輸インフラ整備に対する支援を続けている。この中で、運輸通信省（Ministry of Transport and Communications : MOTC）の道路維持管理能力・体制の強化に向けた協力としては、①ナリン州道路維持管理用機材整備計画（無償資金協力、2006年）、及び②イシククリ州・チュイ州道路維持管理機材整備計画（無償資金協力、2010年）、③オシュ州、ジャララバード州及びタラス州道路維持管理機材整備計画（無償資金協力、2014年）による道路維持管理機材の調達、④道路維持管理能力向上プロジェクト（技術協力、2008～11年）、⑤橋梁・トンネル維持管理能力向上プロジェクト（技術協力、2013～16年）による道路舗装、道路構造物の維持管理に必要な技術力の定着・向上、基準類の整備、データシステムの整備、⑥道路行政アドバイザー（技術協力、2008～11年・2011年～14年・2014～16年）による道路維持管理に係る政策的な支援等を実施している。これら一連の協力を通じ、道路/道路構造物にかかる維持管理に必要なMOTCの能力・技術力は向上してきているが、今後は道路防災に取り組み、安全で安定した交通網を構築していくことが求められている。JICAもこのような状況に鑑み、国際幹線道路改善事業準備調査等の道路防災分野にかかる調査を実施している。

現在キルギスでは、主に災害発生後の当該道路の復旧整備のみが実施されている状況であり、本事業の実施機関であるMOTCは道路防災にかかる調査、予防策計画及びその実施を通してこれらの被害を最小限に抑えていくことが求められている。しかしながら、当該分野については、調査、予防策の検討等に高度な技術と知識が求められるため、キルギス政府は当該分野において豊富な技術と知識を有する我が国に対して道路防災分野にかかる対応能力の向上を目的とした技術協力プロジェクト「道路防災対応能力強化技術協力プロジェクト」（以下、本プロジェクト）の実施を要請した。

本詳細計画策定調査は、キルギスの道路防災における現状と課題、MOTC及び非常事態省（Ministry of Emergency : MES）などの関係諸機関の防災対策・気象データの観測能力や、組織内外の役割分担、防災点検・災害データベースの必要性、過去の技術協力プロジェクトとの関係等を確認し、収集した情報を分析・整理した上で、本プロジェクトの実施体制及び活動内容について確認・協議し、キルギス側とその内容について基本的合意を得ることを目的として実施するものである。

7. 業務の内容

本業務の業務従事者は、技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、他の業務従事者や調査団員として派遣される機構職員等と協議・調整しつつ、本プロジェクトの要請背景の確認、関連情報の収集を行ったうえで、先方政府関連機関と案件の枠組み（上位目標、プロジェクト目標、成果、指標、活動、協力期間、実施体制、投入等）について協議し、ミニッツ（M/M : Minutes of Meetings）（案）（英文）に署名することを目的とします。

具体的担当事項は次のとおりです。

（1）国内準備期間（2014年3月下旬～4月上旬）

- ① 要請背景・内容を把握（要請書・関連報告書等の資料・情報の収集・分析）の上、現地調査で収集すべき情報を検討し、必要に応じ、MOTC 及び MES、他ドナー等に対する質問票（案）（和文）、協議説明資料（案）（和文）を作成する。質問票はキルギス事務所を通じて事前配布を行う。
- ② プロジェクトの PDM(Project Design Matrix)案（和文・英文）、PO(Plan of Operations)案（和

- 文・英文)及び事業事前評価表(案)(和文・英文)を検討する。
- ③ 対処方針会議等に参加する。

(2) 現地派遣期間(2014年4月上旬～4月下旬)

- ① JICA キルギス事務所等との打合せに参加する。
- ② MOTC、MES 等のキルギス側各関係機関との協議及び現地調査に参加する。
- ③ JICAキルギス事務所を通じてあらかじめ配布した質問票の回収に協力し、分析し、分析結果を団内で共有する。
- ④ キルギス国内には主要な幹線道路を中心に道路管理を行う MOTC と、道路災害に限らずキルギス国内の気象及び自然災害について情報収集等を行う MES が存在しており、道路交通に影響を及ぼす災害が発生した場合、両省が適切に連携して対処していく必要がある。一方で、現在、必要な情報の共有を円滑に実施するための両省間の体制が整っていないことから、本プロジェクトの中で、これらの体制を構築していく必要がある。本調査では、関係者分析等を通じて両省の役割の違いや、本プロジェクトに関係する両組織内の部署の整理を行い、プロジェクトにおける両省の位置づけについて検討する。
- ア) MES の気象情報の観測能力を調査する。
- イ) MES と MOTC との道路防災分野での連携体制等を確認する。
- ウ) MOTC 及び MES の組織体制、道路防災分野にかかる保有機材、運用状況を確認する。
- エ) MOTC 及び MES の道路防災分野にかかる対応能力の現状及び課題を確認する。
- ⑤ キルギスで頻繁に発生する道路災害(降積雪によるものを含む)について確認し、同国で実施されている対策工(事後対応を含む)について整理し、本プロジェクトで取り扱う道路災害を検討する。
- ⑥ MOTC の所有する既存の道路/道路構造物にかかるデータベース、維持管理ガイドライン、MES の保有する災害データベースの現状・課題を確認する。
- ⑦ 機材供与の検討を行い、要すれば供与機材の仕様及び価格帯を確認する。
- ⑧ パイロットプロジェクト(地吹雪対策)の対象候補地域(ビシュケク-オシュ道路 125-129km 区間、216-222km 区間)における現状及び課題を確認する。
- ⑨ パイロットプロジェクトの実施が妥当と判断される場合、MOTC が主体となって実施するパイロットプロジェクト(地吹雪対策)の実施支援計画を検討する。
- ⑩ 道路分野(道路防災を含む)において、他ドナーや国際機関の協力実績・予定・教訓と提言等を確認する。
- ⑪ プロジェクトの基本計画を検討し、担当分野にかかる PDM 案(和文・英文)、PO 案(和文・英文)を作成し、他団員の実施するとりまとめ作業に協力する。
- ⑫ 関係者との協議で合意された内容について、討議議事録(R/D: Record of Discussions)(案)(英文)及び M/M(案)(英文)のとりまとめ作業に協力する。
- ⑬ 評価5項目の観点からプロジェクトを分析し、担当分野にかかる事業事前評価表(案)(和文・英文)を作成し、他団員の実施するとりまとめ作業に協力する。
- ⑭ 担当分野に係る現地調査結果を団内に共有し、JICA キルギス事務所に報告する。

(3) 帰国後整理期間(2014年5月上旬～5月中旬)

- ① 担当分野に係る事業事前評価表(案)(和文・英文)を作成する。また、他団員の実施するとりまとめ作業に協力する。
- ② 帰国報告会、国内打合せに出席し、担当分野に係る調査結果を報告する。
- ③ 担当分野に係る詳細計画策定調査結果(案)(和文)を作成し、他団員の実施するとりまとめ作業に協力する。

8. 成果品等

本契約における成果品は以下のとおり。

- (1) 担当分野に係る詳細計画策定調査結果(案)(和文)
電子データをもって提出することとする。

9. 見積書作成に係る留意点

本公示の積算を行うにあたっては、「JICAコンサルタント等契約見積書作成ガイドライン」(<http://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/quotation.html>)を参照。留意点は以下のとおり。

(1) 航空賃及び日当・宿泊料等

航空賃及び日当・宿泊料等は契約に含む（見積もりを計上すること）。航空便経路は成田（日本）—ビシュケク（キルギス）間の経済性及び利便性を考慮した路線を選択すること。

10. 特記事項

(1) 業務日程／執務環境

①現地業務日程

本業務従事者の現地調査期間は、当機構の調査団員に2週間先行して現地調査を開始2015年4月4日～4月26日を予定しています。

当機構職員の現地調査期間は2015年4月18日～4月26日を予定しています。

②現地での業務体制

本業務に係る調査団構成は、以下のとおりです。

ア) 総括（JICA）

イ) 協力企画（JICA）

ウ) 道路防災対策（コンサルタント/本公示分）

エ) 評価分析（コンサルタント/別途公示）

オ) 通訳（露語）

なお、現地ではキルギスに2014年4月～2016年3月の予定で派遣中の「道路行政アドバイザー」の協力を受けることとしています。同アドバイザーはキルギスにおける基礎情報の整理、道路維持管理に対する提言、支援等を実施しています。具体的な業務内容についてはJICAナレッジサイト

(<http://gwweb.jica.go.jp/KM/ProjectView.nsf/SearchResultView/66423FD7B1E6E7EC49257C680079DF4E?OpenDocument>)を参照ください。)

③便宜供与内容

JICAキルギス事務所による便宜供与事項は以下のとおりです。

ア) 空港送迎

あり

イ) 宿舍手配

あり

ウ) 車両借上げ

全行程に対する移動車両の提供（JICA職員等の調査期間については、職員等と同乗することとなります。）

エ) 通訳備上

あり（質問票、協議資料、PDM等の事前作業、現地作業、事後作業において露語翻訳が必要な資料については、各業務を担当する団員がJICAを通じて、JICAの備上する通訳団員に依頼することとします。）

オ) 現地日程のアレンジ

JICAがアレンジします。

カ) 執務スペースの提供

なし

(2) 参考資料

①公開資料

本業務に関する以下の資料が、JICA図書館及びナレッジサイトのウェブサイト上で公開されています。（以下、URL参照）

- ・「キルギス国 道路維持管理能力向上プロジェクト事前評価調査報告書」
<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P0000247063.html>
- ・「キルギス国 道路維持管理能力向上プロジェクト終了時評価調査報告書」
<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P1000016444.html>
- ・「キルギス国 橋梁・トンネル維持管理能力強化プロジェクト詳細計画策定調査報告書」
<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P1000016445.html>
- ・「キルギス国 ナリン州道路維持管理用機材整備計画基本設計調査報告書」
<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P0000169262.html>
- ・「キルギス国 イシククリ州・チュイ州道路維持管理機材整備計画準備調査報告書」
<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P0000253112.html>
- ・「キルギス国 オシュ州、ジャララバード州及びタラス州 道路維持管理機材整備計画準備調査報告書(簡易製本版)」
<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P1000013995.html>
- ・「キルギス国 ビシュケク-オシュ道路改修事業に関する第二次援助効果促進調査(SAPS)ファイナル・レポート」
<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P1000007600.html>
<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P1000007601.html>

②貸与資料

本業務に関する以下の資料を当機構社会基盤・平和構築部運輸交通・情報通信グループ第1チーム(TEL:03-5226-8149)にて貸与します。

- ・「キルギス国 道路防災対応能力強化技術協力プロジェクト」要請書(写)
- ・「キルギス国 道路維持管理能力向上プロジェクト 事業完了報告書」
- ・「キルギス国 橋梁・トンネル維持管理能力強化プロジェクト ワークプラン」
- ・「キルギス国 橋梁・トンネル維持管理能力強化プロジェクト 業務進捗報告書(第1～2回)」

(3) その他

- ①業務実施契約(単独型)については、単独(1名)の業務従事者の提案を求めている制度ですので、複数の業務従事者によるプロポーザルは無効とさせていただきます(冒頭留意事項参照)。
- ②キルギス国内での活動においては、JICA安全管理措置を遵守するとともに、JICA総務部安全管理室、JICAキルギス事務所の指示に従い、十分な安全対策措置を講じることとします。
- ③寒冷地における道路維持管理についての経験があることが望ましい。

以上